

# データ安心保管プラン「Serverバックアップ」 リストア不可対象ファイル対応手順書

以下の手順にて8GB以上のファイル（以下「リストア※不可対象ファイル」と記載します）がある場合、「Serverバックアップ」のバックアップ対象から除外していただきますようお願いいたします。

※リストア：ダウンロード/復元

## 【ご用意いただくもの】

作業前に以下のものをご用意願います。

### ■作業用端末

・BizBoxServer「OS」(サーバ機器)と同一のLANに接続されているWindows10端末

### ■作業に必要な情報

・ BizBoxServer「OS」（サーバ機器）に設定したIPアドレス  
・管理者アカウント（root）のパスワード（初期パスワードは「microserver」）。

## 【作業内容】

実施していただく作業は以下の通りとなります。

### ①バックアップ対象フォルダの確認：

「Serverバックアップ」の対象となっているフォルダを確認します。

### ②リストア不可対象ファイルの特定：

①で確認したフォルダすべてに対して「Serverバックアップ」の対象フォルダ内のファイルのうちリストア不可対象ファイル（8GB以上のファイル）を特定します。

### ③リストア不可対象ファイルのバックアップ対象からの除外

②で特定したリストア不可対象ファイル（8GB以上のファイル）を「Serverバックアップ」の対象フォルダから別の退避します。

※②でリストア不可対象ファイル（8GB以上のファイル）が見つからない場合は③の対応は不要です。

次項より具体的な作業手順をご説明させていただきます。

BizBoxServer「OS」の管理をご担当されていらっしゃる方、またはそれに準ずる方による作業をお願いいたします。

## 【作業内容】

以下の通り作業をお願いいたします。

作業はBizBoxServer「OS」と同一のLANに接続されているWindows10端末で実施してください。

### ① バックアップ対象フォルダの確認

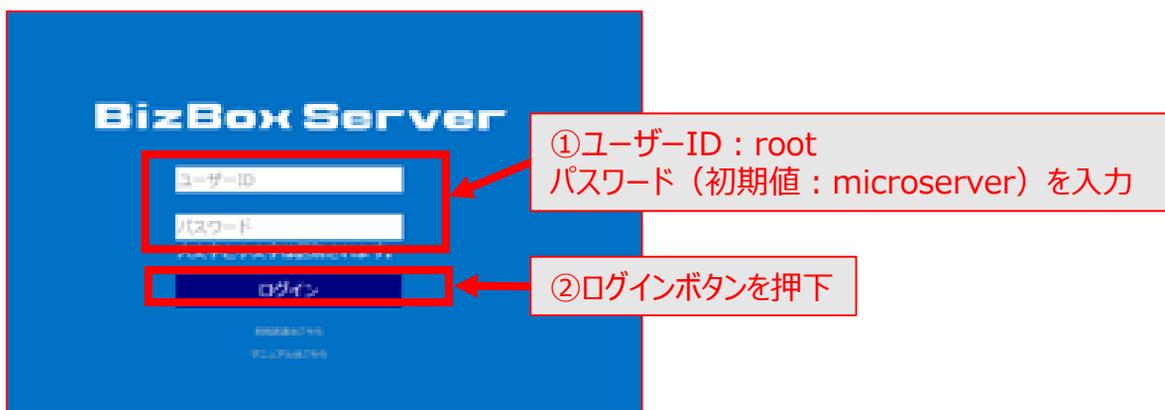
①-1 以下の手順で管理画面へのログインを行います。

手順1: BizBoxServer「OS」に設定したIPアドレスにブラウザからhttpsでアクセスします。

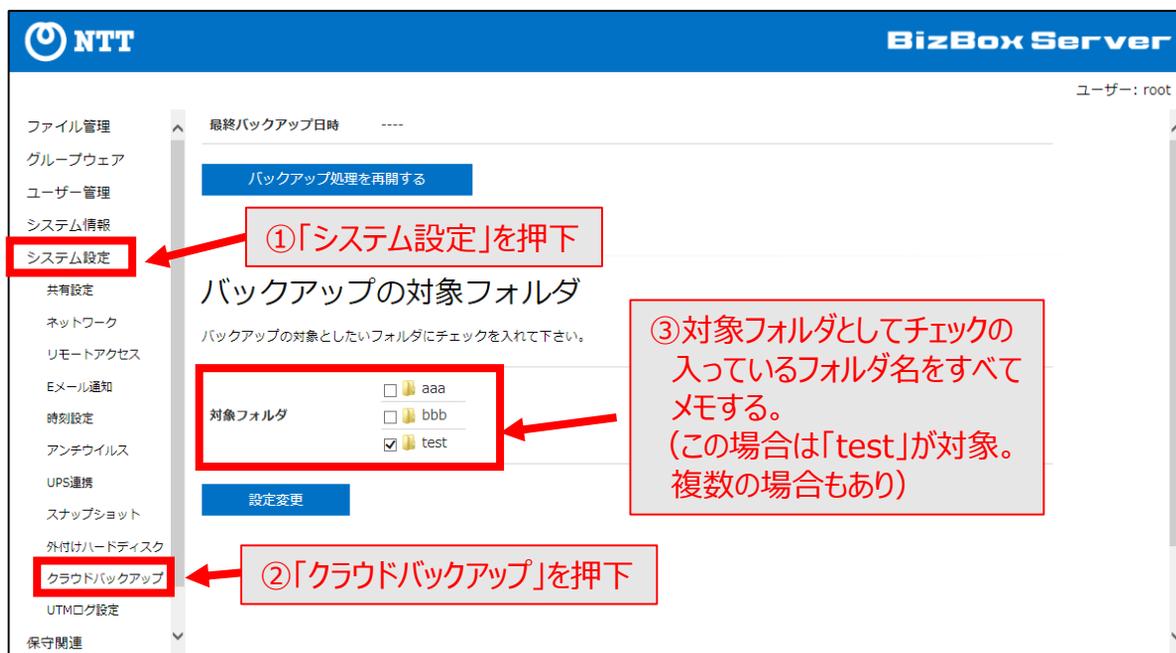
(例: https://192.168.0.1/)

手順2: 以下の画面が表示されますので管理者アカウントでログインします。

(ユーザーid: root、初期パスワードは「microserver」)



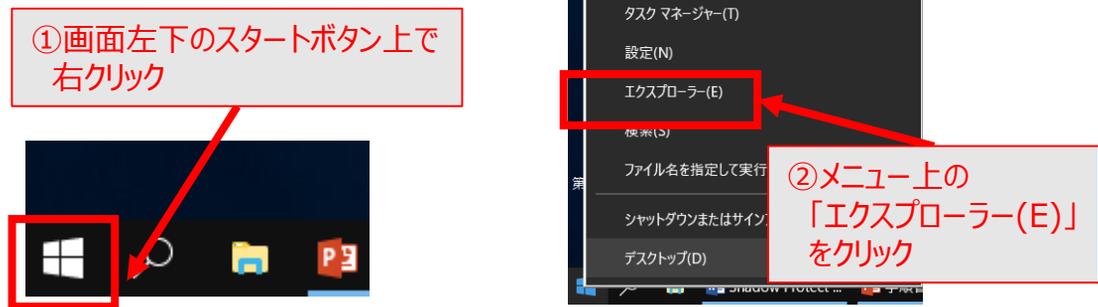
①-2: 図のような管理画面が表示されますので、以下の手順でバックアップの対象となっているフォルダ名をすべてメモしてください。



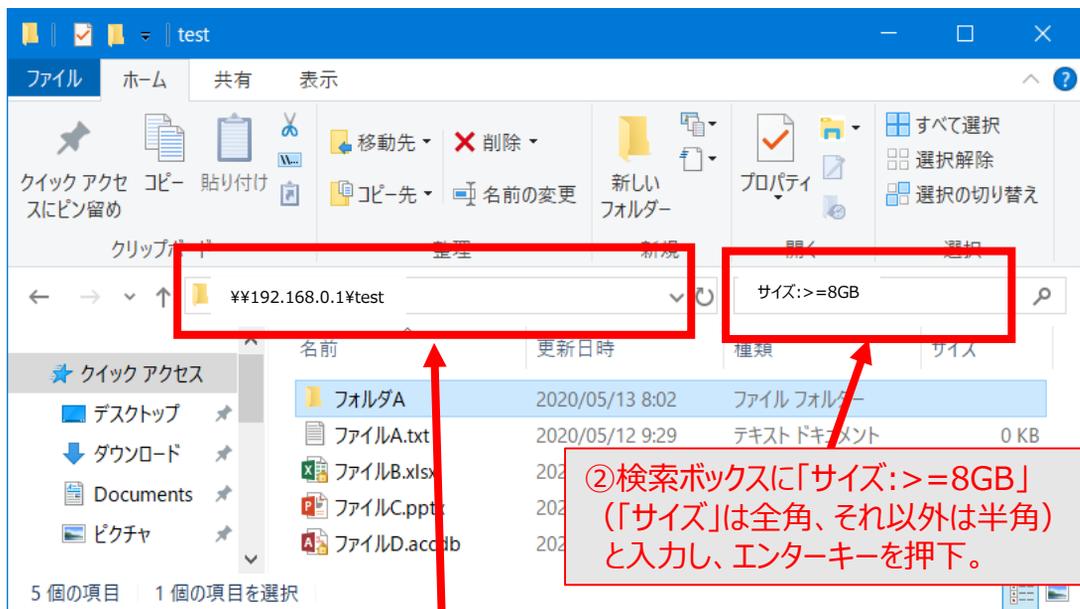
以降の②③ (③-1は初回のみ) の手順を①-2でメモしたバックアップ対象フォルダすべてについて実施してください。

## ② リストア不可対象ファイルの特定

②-1: エクスプローラを開きます。(画面左下のスタートボタン上で右クリック表示されるメニュー上の「エクスプローラー(E)」をクリック。)



②-2 以下の手順でリストア不可対象ファイル（8GB以上のファイル）を検索します  
手順1: ①-2で確認したフォルダに接続し、8GB以上のファイルを指定して検索を開始します。

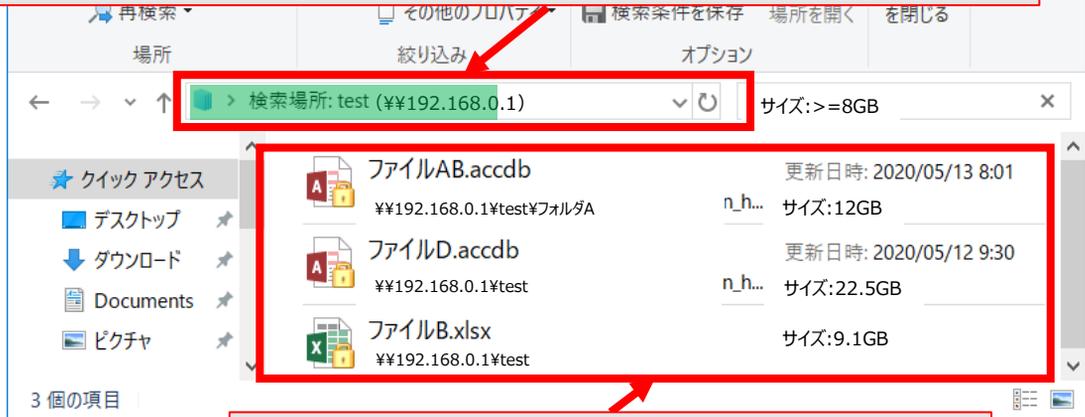


①アドレスバーに  
¥¥【BizBoxServer「OS」に設定したIPアドレス】¥¥【①-2で確認したフォルダ名】  
(今回のケースでは¥¥192.168.0.1¥test) を入力し、エンターキーを押下。  
該当のフォルダに接続されます。

③次項のような検索結果画面が表示されます。

手順2：検索結果を確認します。

①ファイル検索中はアドレスバーに緑色のインジケータが表示されます。インジケータがバーの右端に到達すると検索完了で、直後にバーの表示は白くなります。バックアップ対象フォルダ内のファイルが多い場合、検索には長時間を要する場合があります。



②検索結果（リストア不可対象ファイル）が表示されます

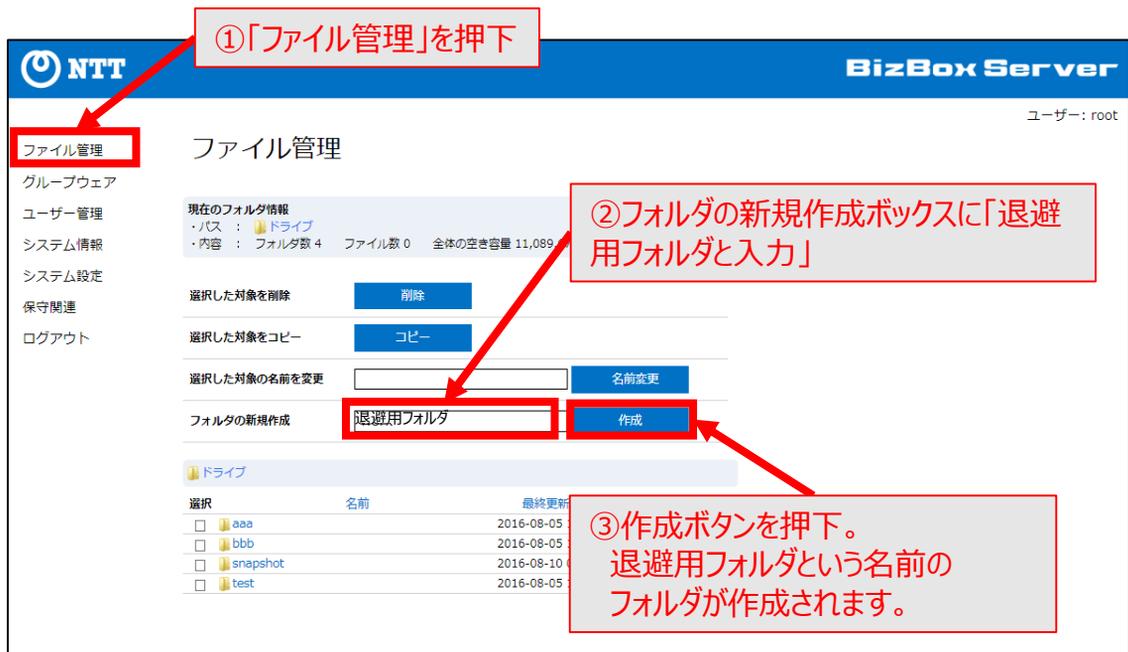
※ここで検索結果に何も表示されなければ③の対応は不要です。

### ③リストア不可対象ファイルのバックアップ対象からの除外

#### ③-1 退避用フォルダの作成

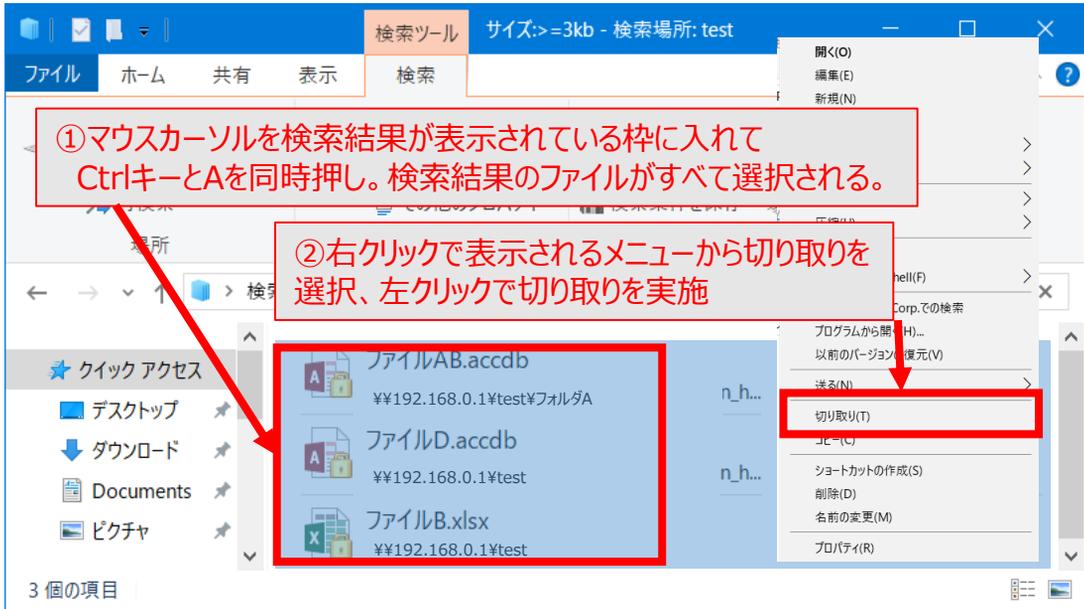
手順1 ①-1の要領で管理画面にログインします。

手順2 以下の手順で退避用フォルダを作成します。



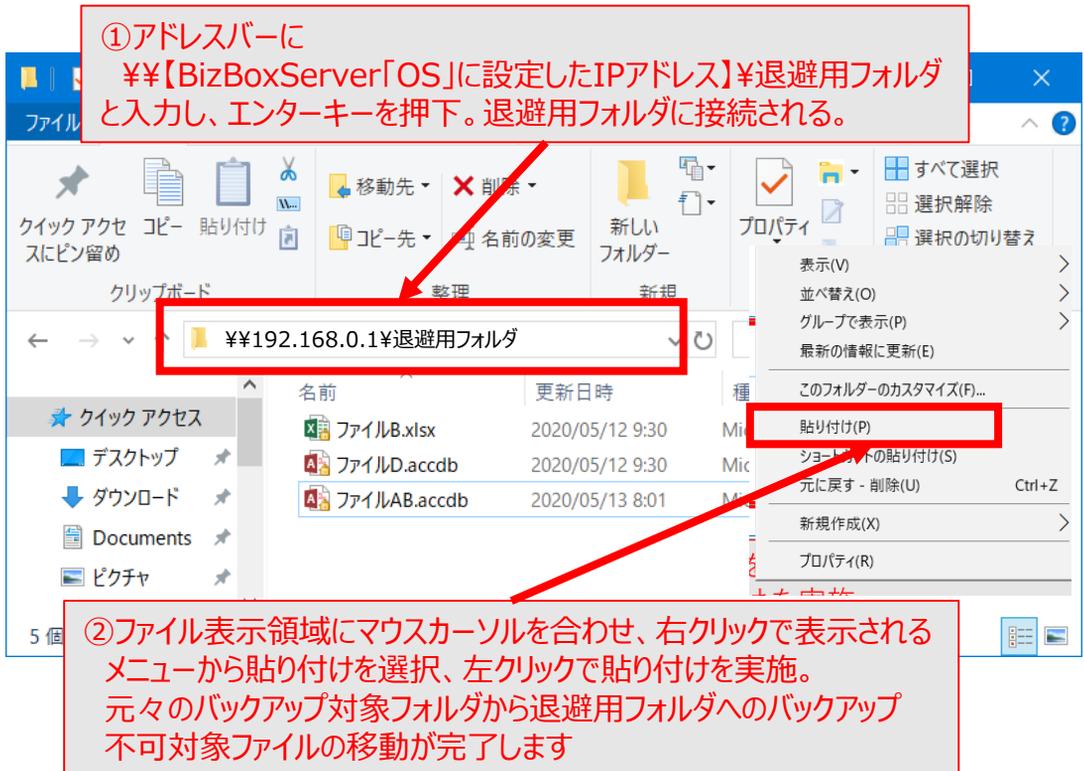
### ③-2 リストア不可対象ファイルの避用フォルダへの移動

#### 手順1 リストア不可対象ファイルの切り取り



#### 手順2 リストア不可対象ファイルの退避フォルダへの貼り付け（移動）

②-1の要領で新たにエクスプローラを開き、以下の手順で退避用フォルダにリストア不可対象ファイルを張り付け（移動し）ます。



※退避用フォルダから業務のご都合に合わせて適宜ファイルを適切なフォルダに移動してご利用ください

## 【参考】ShadowProtectについて

ShadowProtectはPCのボリュームをバックアップするソフトウェアで、NASへのバックアップ利用を想定してBizBoxServer「OS」に1ライセンス同梱されています。

ShadowProtectで作成されるファイルは8GBを超えるものが多く、Server バックアップを行った場合、それらのファイルのリストアができなくなります。

そのため、ShadowProtectをご利用のお客様は、以下の手順でShadowProtectで作成されるファイルのBizBoxServer「OS」へのバックアップ利用の有無を確認し、もしご利用されているようであれば「Serverバックアップ」の対象とされないよう、設定の変更をお願いいたします。

## 【ShadowProtectファイルの BizBoxServer「OS」へのバックアップの有無確認方法】

ShadowProtect起動後表示される画面にて以下の手順でご確認ください。



①バックアップジョブ一覧が表示される。  
(今回の例では一つだけ)  
それぞれのジョブについて②を実行する。

②マウス右クリックでジョブを選択し、出力先に

- BizBoxServer「OS」に設定したIPアドレスを含むネットワークアドレス
- BizBoxServer「OS」に設定したIPアドレスを含むアドレスを指定したネットワークドライブから始まるアドレス

があれば、同ジョブは BizBoxServer「OS」へのバックアップを行っています。

## 【「Serverバックアップ」対象の確認方法】

本文①-1の手順でBizBoxServer「OS」管理画面にログインし以下の手順でご確認ください。

